

クロノグラフについて SOLUS 800 取扱説明書「12.3 エクササイズモード - クロノグラフの使い方」

SOLUS 800シリーズにはクロノグラフ(ストップウォッチ)機能が搭載されています。また25ラップまでのラップタイムも計測することができます。ラップタイムとは、例えば運動場をランニングするようなトレーニングの際に、1周毎の時間を記録することができる機能です。

クロノグラフの操作方法(ラップタイムを使用する場合)

タイムモード
MON 31
12:00:00

(M)ボタンを1回押す

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:00:00

エクササイズモードは前回使用時に最後に表示した画面が表示されます。エクササイズモードで上記の画面が出ていない場合は、[R]を1回つつ押し画面を切り替えて下さい。

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:10:30

10秒30後の状態です。

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:15:30

5秒後・・・

画面右下のLAPが5秒間点滅し、またクロノグラフが動き出します。点滅中は、上部のタイムも一時的に止まったように見えますが、実際のタイムはバックグラウンドで動作しています。

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:15:30

LAPが02に変わり2周目であることを示しています。

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:32:54

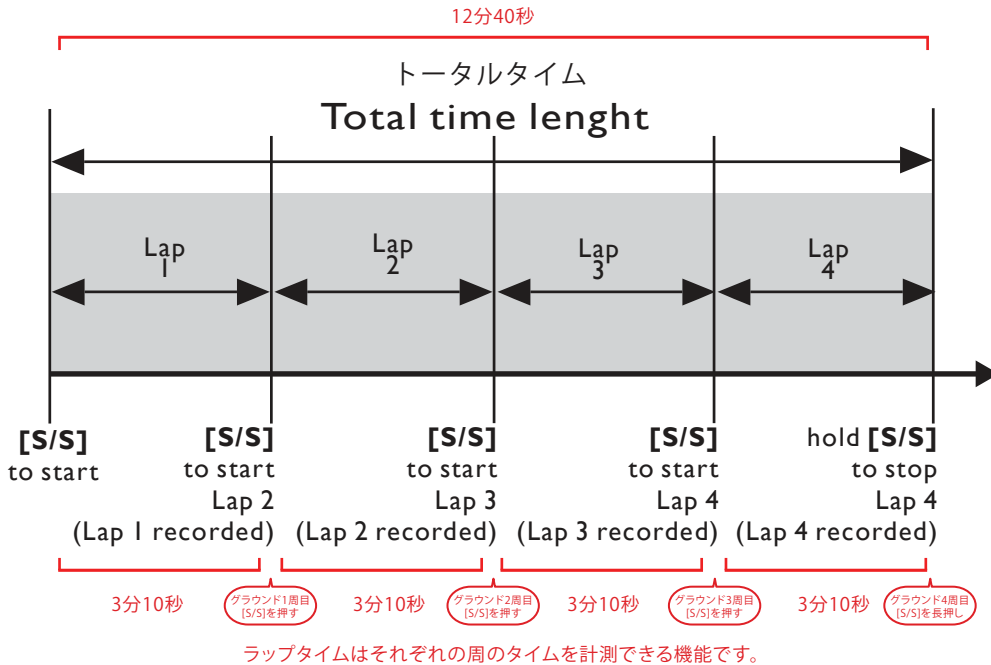
(S/S)ボタンを長押し(クロノグラフのストップ)

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:30:54

ストップする際に長押ししている2秒程の時間がありますが、そのタイムラップは差し引かれた状態でストップします。リセットする場合は[R]を長押しします。

3周目32秒の状態です。
2周目、3周目とラップタイムを計測していく場合は、その都度[S/S]を一回押します。

取扱説明書12.3の図を解説すると下記のようなイメージです。



クロノグラフリコールモードの操作方法(記録したタイムの確認)

タイムモード
MON 31
12:00:00

(M)ボタンを1回押す

**エクササイズモード
クロノグラフ画面**
00:30:54

エクササイズモードは前回使用時に最後に表示した画面が表示されます。クロノグラフリコールモードへは、エクササイズモードのどの画面からでも移動できます。

クロノグラフリコールモード
00:30:54

クロノグラフリコールモードは画面の左側に本のマークが表示されます。

クロノグラフリコールモード
00:10:30

1ラップ目のタイム

LAP 数とLAPが交互に点滅する画面がトータルタイムの表示です。

※クロノグラフリコールモードでは、記録のリセットはできません。リセットを行う場合はエクササイズモードで[R]を長押しして下さい。リセット後は記録は残りませんのでご注意ください。